

様式

技術名称	防災総合数値解析システム	技術の分類	計算システム	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無し
会社名等	株式会社 エコー	担当者	防災・水工部 原 信彦	連絡先	03-5828-2173
技術の概要	防災総合数値解析システムとは、主に、波浪、高潮、津波計算および結果の図化や解析などを対話型のシステムとして構築したものである。システムは、5つのサブシステムと支援データベースで構成され、地形データなど入力データが共有化でき数値解析が同程度の品質を有するデータにより実施することができるシステムである。		添付資料	パンフの有無	有
				その他の資料	海洋開発論文集
技術の特徴	<p>技術の概要で示した5つのサブシステムと支援データベースについて特徴を述べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海象情報統計解析システム: 観測データの時系列から時系列図や発生特性を解析する常時統計解析システムと、波浪推算結果より任意地点の確率値を算定する確率統計解析システムで構成されている。 ・波浪推算システム: 外洋域においては、第3世代モデルのWAM、浅海域ではMRIによる波浪推算を実施するシステムである。波浪推算より得られるRadiation Stressを高潮推算システムに取り入れることが可能である。 ・高潮推算システム: 一般的な気圧低下による吸い上げの効果、風による吹き寄せの効果だけでなく、波浪によるWave Setupの効果を取り入れ、浸水計算が可能なシステムである。 ・津波計算システム: 平面2次元の非線形長波モデルによる津波計算が可能である。 ・支援システム: 地形・構造物の作成や修正、出力結果の図化など入出力の処理を行うことが可能である。 ・支援データベース: 計算の入出力や、観測データなどを登録・保管するデータベースである。 		その他	津波計算システムのシミュレーションモデルに港空研STOCモデルを、支援システムの波浪変形計算にブシネスクモデルを導入することも可能である。	

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。